



秋らしい気温になってきましたかいいかがお過ごしでしょうか。今回のやまざくらは誕生月と誕生月から半年後の検査の説明と、透析センターからのお願い、最近の私たちをお送りします!!

今年4回目  
のサッカー観戦  
してきました!!  
来月も行っ  
てきます!!



湘南に行ってきました。  
暑くても、景色も良くて  
リフレッシュしてきました!!



# ～検査～

## 腹部エコー、CT

腫瘍の有無だけでなく、大きさや深達度も調べることでできます。透析患者さんは、肝臓や腎臓、脾臓に水が溜まりやすいため、癌になるリスクが高くなります。



## ABI

動脈硬化をみる検査です。動脈硬化が進むと脳卒中などのリスクが高まります。



## 心エコー

透析患者さんはシャント作成等で心臓の大きさや動き、動脈の状態を調べることでできます。Dwの指標にもなるため、Dwで撮ることで理想です。



## 副甲状腺エコー

副甲状腺は体内のカルシウムやリンのバランス器官です。透析患者さんは腎機能低下により、このバランスが崩れやすくなり、これを保とうとすることで副甲状腺ホルモンの過剰分泌、肥大します。



## 骨塩定量

骨粗鬆症の検査です。透析患者さんは血管内のカルシウムが低下し、骨粗鬆症になりやすい状態です。

シャントエコーの検査の際、ご希望です。色が付く麻酔テープを使う方は、シャントエコーの際は透明な麻酔テープを検査前、透析日にお渡しする透明なテープの使用をよりご希望いただけます。